

問1 石の柱に刻まれた「ハンムラビ法典」には、くさび形文字で「目には目を、歯には歯を」という原則が記されている。このように、法律を文字として記録し、公開した目的として最も適切なものはどれか。（2022年 和歌山公立入試 類似）

1. 特定の神官階級にのみ法律を伝え、民衆を秘密裏に支配するため
2. 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため
3. 文字を読めない民衆のために、刑罰の内容を絵で分かりやすく示すため
4. 他国との貿易において、商品の価格や取引のルールを共通化するため

問2 古代ローマ帝国が、地中海を囲む広大な領土を長期間にわたって統治し、高度な文明を維持できた理由として、インフラ整備の観点から説明したものと正しいものを次の中から選びなさい。（2022年 佐賀公立入試 類似）

1. 「すべての道はローマに通ず」と言われるほど徹底した道路網の整備により、物資の流通や情報の伝達、軍隊の移動を効率化したため。
2. 各地の有力者に土地を仲介する封建制度を導入し、道路や水道の管理をすべて地方の領主に任せることで中央の負担を減らしたため。
3. 他民族との接触を断つために主要都市の周囲に巨大な壁を築き、道路網をあえて分断することで外敵の侵入を防いだため。
4. 文字を読める特権階級のみを対象とした学問を奨励し、道路や水道の建設計画を一般市民には秘匿したため。

問3 紀元前2500年ごろ、現在のパキスタン付近を流れるインダス川流域で栄えた文明において使用され、石製の印章（印鑑）などに刻まれているものの、現在も解読されていない文字を何といいますか。（2017年 長崎県公立入試 類似）

1. インダス文字
2. 楔形文字
3. 甲骨文字
4. 神聖文字（ヒエログリフ）

問4 孔子を始祖とする儒教の考え方は、日本の歴史学や政治にも大きな影響を与えました。江戸時代、儒学の知識を背景に、日本の政権交代の歴史を古代から徳川家まで「五変九回」という独自の視点で分析した『読史余論』を著した人物は誰か。（2022年 鳥取公立入試 類似）

1. 新井白石
2. 徳川家康
3. 本居宣長
4. 福沢諭吉

問5 日本の縄文時代と同じ時期、世界各地では大河の流域を中心に古代文明が成立しました。中国の黄河流域で発展した文明について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 山形県公立入試 類似）

1. チグリス川・ユーフラテス川の流域で、粘土板に楔形文字を刻み、独自の天文学を発展させた。
2. インダス川の流域で、モヘンジョ・ダロなどの計画的な都市を建設し、公共の浴場や下水道を整備した。
3. ナイル川の流域で、洪水の時期を予測するために太陽暦を作り、死後の世界を信じてピラミッドを建設した。
4. 黄河の流域で、高度な技術を用いた青銅器が作られ、占いなどの記録のために甲骨文字が使用された。

問6 チグリス川・ユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明では、粘土板に葦（あし）の茎などを押し付けて、楔（くさび）のような独特な形を組み合わせた文字が使われていました。この文字の名称として正しいものを選びなさい。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 楔形文字
2. 甲骨文字
3. ヒエログリフ
4. アルファベット

問7 現在のペルーなどに見られる、精巧に組み立てられた石壁を特徴とするインカ帝国の遺構に関連して、この地域の歴史的背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. 16世紀にスペインが侵襲して帝国を征服し、植民地支配を通じて言語や宗教に大きな影響を与えた。
2. 16世紀にポルトガルが大陸全体を植民地化し、先住民の伝統的な石造り技術をヨーロッパへ伝えた。
3. 18世紀にスペインやイギリスが勢力を争い、先住民を味方につけたイギリスがアンデス全域を支配した。
4. 18世紀にオランダが先住民の文明を保護する目的で進出し、キリスト教を禁止する政策をとった。

問8 イタリア半島中部に位置する都市国家から発展し、紀元前6世紀末に貴族を中心とした「共和制」が成立した後、紀元前1世紀には地中海の全域を統一する巨大な帝国へと成長した国家の名前を答えなさい。（2025年 和歌山公立入試 類似）

1. ローマ
2. アテネ
3. 長安
4. バビロン

問9 7世紀初め、アフリカ大陸の北東に位置し、紅海とペルシア湾に挟まれた三角形の半島において、唯一神アッラーを信仰する新しい宗教が成立しました。この宗教を創始した人物を、次の中から選びなさい。（2024年 愛知公立入試 類似）

1. ムハンマド
2. バスコ＝ダ＝ガマ
3. ルイ14世
4. 釈迦

答え合わせ・解説

問1	答え 2 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため	ハンムラビ王は、メソポタミアを統一した際、それまでバラバラだった慣習やルールを「成文法（文字に書かれた法律）」としてまとめました。誰の目にも見える形で法律を提示することで、公平な裁判の基準を示し、王の権威のもとで社会秩序を安定させる狙いがありました。
問2	答え 1 「すべての道はローマに通ず」と言われるほど徹底した道路網の整備により、物資の流通や情報の伝達、軍隊の移動を効率化したため。	ローマ帝国のインフラ整備は、単なる利便性の向上だけでなく、広大な領土を中央集権的に統治するための合理的なシステムでした。特に整備された道路網は、反乱の鎮圧や外敵への対処のために軍隊を素早く移動させる軍事的な役割と、帝国全域の交易を支える経済的な役割を兼ね備えていました。また、水道などの公共施設の建設は、征服地の住民にローマ文明の恩恵を実感させ、統治を安定させる目的もありました。
問3	答え 1 インダス文字	インダス文明で用いられた文字は、象形文字に近い形態を持っており、これまでに約400種類の記号が確認されています。主に印章と呼ばれる石のハンコに動物の絵とともに刻まれており、交易の際の所有権を示すために使われたと考えられていますが、ロゼッタ・ストーンのような翻訳の鍵となる資料が見つかっていないため、今もなお未解読のままです。
問4	答え 1 新井白石	江戸時代中期の儒学者である新井白石は、儒教的な合理主義に基づいて歴史を考察しました。『読史余論』では、朝廷から武家へと政治の実権が移り変わる過程を論理的に整理しており、単なる出来事の羅列ではなく、歴史の因果関係を解き明かそうと試みました。
問5	答え 4 黄河の流域で、高度な技術を用いた青銅器が作られ、占いなどの記録のために甲骨文字が使用された。	中国文明は、紀元前16世紀ごろに黄河流域で興った「殷（いん）」などの王朝を中心に発展しました。この文明では祭祀のために精巧な青銅器が作られたほか、亀の甲羅や牛の骨に刻まれた甲骨文字が使われており、これが現在の漢字の原型となりました。他の選択肢はメソポタミア文明、インダス文明、エジプト文明の特徴を示しています。
問6	答え 1 楔形文字	メソポタミア文明では、川の流域で入手しやすかった粘土を板状にし、そこに植物の茎などを押し当てることで記録を残しました。この時についた跡が「くさび」の形に見えることから、楔形文字と呼ばれます。甲骨文字は中国文明、ヒエログリフはエジプト文明で使われた文字です。
問7	答え 1 16世紀にスペインが侵攻して帝国を征服し、植民地支配を通じて言語や宗教に大きな影響を与えた。	アンデス山脈を中心に栄えたインカ帝国は、16世紀にスペインの征服者によって滅ぼされました。その後、スペインによる植民地支配が始まり、先住民は過酷な労働を強いられたり、ヨーロッパから持ち込まれた病気によって人口が激減したりするなどの大きな被害を受けました。支配とともにキリスト教の布教も進められたため、「キリスト教の禁止」という説明は誤りです。また、この地域において大きな影響力を持ったのはポルトガルではなくスペインです。
問8	答え 1 ローマ	イタリア半島中部の小さな都市国家から始まったこの国家は、王政を廃止して貴族による共和制を確立しました。その後、平民の権利拡大や周辺地域への征服活動を通じて勢力を広げ、最終的には地中海を「われらが海」と呼ぶほどの広大な帝国を築き上げました。ギリシャのアテネと異なり、広大な領土を統治するための法整備や土木技術が発達した点も特徴です。
問9	答え 1 ムハンマド	7世紀初めに、アラビア半島のメッカで商人をしていたムハンマドが神の啓示を受けたとして創始したのがイスラム教です。ムハンマドは唯一神アッラーへの帰依を説き、アラビア半島の諸部族を統合する精神的な支柱となりました。

問1 7世紀の世界のできごとを記した年表において、ムハンマドという人物がアラビア半島でおこしたとされる宗教について、その教義と聖典の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2019年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|----------------------------------|
| 1. 唯一神アッラーを信仰し、信者同士の助け合いなどの正しい行いを説き、『コーラン』を聖典とする。 | 2. 救世主としてのイエスを信じ、隣人愛を説き、『新約聖書』を聖典とする。 | 3. 悟りを開くことで苦しみから解放されると説き、多くの『経典』を聖典とする。 | 4. 万物に神が宿ると考え、自然を崇拜し、特定の聖典を持たない。 |
|---|---------------------------------------|---|----------------------------------|

問2 中国の黄河流域で栄えた古代王朝である「殷（商）」において、亀の甲羅や牛の骨に刻んで用いられ、現在の漢字の原型となったとされる文字を何といいますか。（2020年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|-------|---------|---------|
| 1. 甲骨文字 | 2. 金文 | 3. 楔形文字 | 4. 象形文字 |
|---------|-------|---------|---------|

問3 「主権の源は、もともと国民にある」という主権在民の原則や、人間の自由と平等を高らかにうたった人権宣言が、当時のフランス社会において果たした歴史的な役割や背景として最も適切な説明を選びなさい。（2019年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 絶対王政による専制政治を批判し、市民が政治の主役となる近代社会の指針を示した。 | 2. イギリスの植民地支配から独立するために、新たな連邦国家の建設を正当化した。 | 3. 産業革命による格差の拡大を防ぐため、労働者の団結権や社会権を初めて保障した。 | 4. 国王の権限を法的に制限することで、貴族が中心となって政治を行う立憲君主制を確立した。 |
|--|--|---|---|

問4 日本の旧石器時代における人々の生活様式や文化の特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2017年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 石を打ち欠いて作った道具を使い、獲物を追って移動しながらテントのような簡易的な住まいで暮らしていた。 | 2. 表面に縄目の文様がある土器を使い、貝塚を作るなど同じ場所に長期間定住して生活していた。 | 3. 大陸から伝わった稲作を行い、収穫した米を蓄えるための高床倉庫や大規模な環濠集落を築いた。 | 4. 青銅器や鉄器などの金属器を使い始め、身分による貧富の差が生まれ、小国が乱立するようになった。 |
|---|--|---|---|

問5 中国の河南省安陽市にある「殷墟（いんきょ）」と呼ばれる遺跡から大量に出土し、当時の王朝の存在を証明する決定打となった史料を、その特徴に基づいて説明しているものはどれですか。（2025年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料 | 2. ピラミッドの内部に描かれており、王の復活を願う呪文が記された資料 | 3. パピルスと呼ばれる植物の茎から作られた紙に、当時の法律を記した資料 | 4. 竹を細長く割ったものに、官僚の採用試験の内容を記録した資料 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|

問6 現在のイラク付近にあたる、チグリス川・ユーフラテス川流域で成立したメソポタミア文明に関する記述として、正しいものはどれですか。（2017年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 月の満ち欠けの周期を一か月とする暦が作られ、時間は60進法で数えられた。 | 2. 定期的に増水するナイル川の氾濫を予測するために、太陽暦が発明された。 | 3. インダス川流域において、モヘンジョ・ダロなどの計画的な都市が築かれた。 | 4. 黄河の流域において、亀の甲羅や牛の骨に刻まれた甲骨文字が使われた。 |
|---|---------------------------------------|--|--------------------------------------|

問7 紀元前5世紀頃の世界各地の統治形態を比較したとき、当時のギリシャにおける状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 有力な王や皇帝が広大な領土を一括して支配する中央集権的な国家が形成されていた。 | 2. ポリスと呼ばれる小規模な都市国家が数多く成立し、それぞれが独立して統治を行っていた。 | 3. ピラミッドを建設した王のように、神の化身としての絶対的な権力を持つ個人による統治が主流であった。 | 4. 万里の長城などの大規模な土木作業を国家の総力で指揮する、強力な皇帝による統治が行われていた。 |
|--|---|---|---|

問8 古代中国で成立した「殷」という国家に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|---|
| 1. 黄河流域におこり、亀の甲や牛の骨に文字を刻んで記録を残した。 | 2. ナイル川の流域におこり、ピラミッドや神殿を建設した。 | 3. インダス川の流域におこり、計画的な都市や排水施設をつくった。 | 4. チグリス川・ユーフラテス川の流域におこり、太陰暦や六十進法を生み出した。 |
|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 唯一神アッラーを信仰し、信者同士の助け合いなどの正しい行いを説き、『コーラン』を聖典とする。	イスラム教は7世紀にムハンマドによって創始されました。唯一神アッラーを信じる一神教であり、その教えは聖典『コーラン』にまとめられています。教義の中では、信仰だけでなく、信者同士の連帯や助け合いといった社会的な実践（善行）も強く推奨されているのが特徴です。
問2	答え 1 甲骨文字	殷の時代には、国家の重要な事柄を占いで決めており、その結果を記録するために亀の甲羅や牛の骨に文字が刻まれました。これがのちの漢字の直接の祖先となり、中国文明の大きな特徴の一つとなっています。
問3	答え 1 絶対王政による専制政治を批判し、市民が政治の主役となる近代社会の指針を示した。	当時のフランスは「アンシャン・レジーム」と呼ばれる古い身分制度により、第三身分である平民が重い税に苦しんでいました。人権宣言は、こうした国王による絶対的な支配や特権階級存在を否定し、すべての人が生まれながらに権利を持つという新しい時代の理念を明確にしたものです。これにより、政治の正当性が国王の神授の権力ではなく、国民の意志に基づくとされる「主権在民」の考え方が広まりました。
問4	答え 1 石を打ち欠いて作った道具を使い、獲物を追って移動しながらテントのような簡易的な住まいで暮らしていた。	旧石器時代はまだ土器が発明されておらず、人々はマンモスやナウマンゾウなどの大型動物を狩るために、移動を繰り返す生活を送っていました。そのため、縄文時代のような定住性の高い堅穴住居ではなく、移動に適した仮住まいを利用していたと考えられています。他の選択肢は、縄文時代（土器・定住）、弥生時代（稲作・金属器・国）の特徴です。
問5	答え 1 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料	殷墟は殷王朝後期の都の跡であり、ここから発見された甲骨によって、伝説上の存在に近かった殷が実在したことが裏付けられました。甲骨には、農作物の豊凶、戦争の成否、天候、王の健康状態などの占いの結果が刻まれており、当時の社会状況を詳しく知ることができる一級の史料となっています。
問6	答え 1 月の満ち欠けの周期を一か月とする暦が作られ、時間は60進法で教えられた。	メソポタミア文明では、天文学が発達し、月の満ち欠けに基づいた「太陰暦」が用いられました。また、角度や時間を測る際に「60進法」が取り入れられており、これは現代の1分が60秒、1時間が60分という仕組みの源流となっています。他の選択肢は、ナイル川流域のエジプト文明、インダス川流域のインダス文明、黄河流域の中国文明に関する説明であり、地理的背景や文化遺産を区別して理解しておく必要があります。
問7	答え 2 ポリスと呼ばれる小規模な都市国家が数多く成立し、それぞれが独立して統治を行っていた。	紀元前5世紀頃のギリシャは、エジプトや後に登場する秦・ローマ帝国のような大規模な統一国家ではなく、「ポリス」と呼ばれる自立した都市国家が集まって構成されていました。アテネやスパルタといった各ポリスは独自の統治を行っており、特にアテネでは市民による民主政が発達するなど、広域を支配する君主制とは異なる政治文化を持っていました。
問8	答え 1 黄河流域におこり、亀の甲や牛の骨に文字を刻んで記録を残した。	殷は中国最古の王朝とされる国家で、黄河流域の肥沃な土地を背景に発展しました。占いに使われた文字は、のちに周辺諸国の文化にも大きな影響を与えることとなります。他の選択肢は、それぞれエジプト文明、インダス文明、メソポタミア文明の特徴を説明したものです。

問1 キリスト教の聖地エルサレムをイスラム勢力から奪還するために行われた十字軍の遠征が、その後のヨーロッパの社会情勢に与えた影響として正しい説明を選びなさい。（2017年 三重公立入試 類似）

1. 遠征が失敗に終わったことでローマ教皇の権威が低下し、国王の権力が高まるきっかけとなった。
2. カトリック教会の権威が以前よりも強固になり、封建領主が各地で独立した権力を握るようになった。
3. イスラム教との交流が完全に遮断された結果、ヨーロッパ独自の自給自足的な経済が完成した。
4. 地中海東岸への遠征を通じて、北アフリカから西アジア一帯をキリスト教勢力が完全に支配下に置いた。

問2 7世紀のアラビア半島において、唯一の神アラーから啓示を受けたムハンマドによって創始された宗教は何か、名称を答えなさい。（2026年 三重公立入試 類似）

1. イスラム教
2. キリスト教
3. ヒンドゥー教
4. 仏教

問3 古代ローマ帝国では、イエスの教えを信じる人々を当初は迫害していましたが、のちに帝国を統治するうえで民衆の団結を強めるためにキリスト教を公認し、4世紀末には特定の宗教のみを国の宗教として決めました。このように、国家が法律によって特定の宗教を公に認めたものを何といいますか。（2020年 島根公立入試 類似）

1. 国教
2. 民主政治
3. 儒教
4. 仏教

問4 紀元前3世紀に中国を初めて統一した始皇帝の陵墓の近くからは、多数の等身大の兵士の像が、整然と隊列を組んで並んでいる様子が確認できる遺跡が発見されています。約7,000体におよぶこれら陶製の人形の軍団を何と呼びますか。（2015年 千葉県公立入試 類似）

1. 兵馬俑
2. 万里の長城
3. コロッセオ
4. 殷墟

問5 日本列島において、人々がナウマンゾウなどの大型動物を狩り、植物の採集を行って生活していた、土器が使用される前の時代に、主に使われていた石器の名称として適切なものを選びなさい。（2017年 群馬県公立入試 類似）

1. 打製石器
2. 磨製石器
3. 骨角器
4. 金属器

問6 11世紀後半のヨーロッパにおいて、ローマ教皇を中心とするカトリック教会の勢力が拡大したことを背景に、教皇がヨーロッパの国王や貴族に呼びかけて始めた、聖地エルサレムをイスラム勢力から奪還しようとする軍事行動を何といいますか。（2021年 徳島公立入試 類似）

1. 十字軍
2. 宗教改革
3. ルネサンス
4. 大航海時代

問7 「主権の源は、もともと国民にある」という主権在民の原則や、人間の自由と平等を高らかにうたった人権宣言が、当時のフランス社会において果たした歴史的な役割や背景として最も適切な説明を選びなさい。（2019年 香川公立入試 類似）

1. 絶対王政による専制政治を批判し、市民が政治の主役となる近代社会の指針を示した。
2. イギリスの植民地支配から独立するために、新たな連邦国家の建設を正当化した。
3. 産業革命による格差の拡大を防ぐため、労働者の団結権や社会権を初めて保障した。
4. 国王の権限を法的に制限することで、貴族が中心となって政治を行う立憲君主制を確立した。

問8 アフリカ州の多くの国で見られる、緯線や経線に沿った「直線的な国境線」について、その特徴を説明した記述として正しいものを次の中から選びなさい。（2021年 奈良公立入試 類似）

1. 植民地時代の支配国が、現地の合意を得ることなく地図上で便宜的に引いた境界線に基づいている。
2. 自然国境と呼ばれ、大規模な農地開発を行うために地形に合わせて人工的に整えられたものである。
3. アフリカ諸国が独立する際、民族紛争を避けるために伝統的な居住区を尊重して引いた線である。
4. レアメタルなどの地下資源が地層に沿って直線状に埋蔵されているため、その分布に合わせて引かれた。

問9 紀元前3世紀、中国を初めて統一した王朝について述べたものとして正しいものはどれか。この王朝は、北方の遊牧民族の侵入を防ぐために万里の長城を築き、国内の経済や統治を円滑にするため、貨幣や度量衡（長さ・重さなどの単位）を統一したことで知られている。（2024年 和歌山公立入試 類似）

1. 殷
2. 秦
3. 漢
4. 周

答え合わせ・解説

問1	答え 1 遠征が失敗に終わったことでローマ教皇の権威が低下し、国王の権力が高まるきっかけとなった。	十字軍は長期にわたり遠征を繰り返しましたが、最終的に聖地を奪還できず失敗に終わりました。これにより、遠征を主導したローマ教皇の権威は衰え、多大な戦費を負担した封建領主や騎士も没落していきました。その一方で、勢力を維持した国王が中央集権的な国家体制を整え始め、中世社会の変化を促しました。また、遠征を通じて東方貿易が盛んになり、イタリアの諸都市が繁栄したことも重要な影響です。
問2	答え 1 イスラム教	ムハンマドは商業都市メッカで、唯一神アラーの啓示を受けたとしてこの宗教を始めました。聖典をコーランとし、信者の平等や一日に数回の礼拝など、生活全般にわたる厳しい教えを定めたことで、アラビア半島から急速に広まりました。
問3	答え 1 国教	ローマ帝国は広大な領土と多様な民族を支配するために、当初は皇帝を神として崇拜することを強要し、それを拒むキリスト教徒を弾圧しました。しかし、社会不安が増大する中でキリスト教が急速に広まったため、帝国を維持・統合する手段としてこれを利用する方針に転換しました。その結果、テオドシウス帝の時代にキリスト教以外の宗教を禁止し、国の宗教としての地位を確立させました。
問4	答え 1 兵馬俑	秦の始皇帝は、中国を統一した自らの強大な権力を誇示し、死後の世界でも自分を守らせるために、巨大な陵墓の近くに膨大な数の兵士や馬の像を埋めさせました。これらは一つひとつ表情や服装が異なり、当時の軍隊の様子や高い工芸技術を現代に伝える貴重な史料となっています。
問5	答え 1 打製石器	石器が出現する前の旧石器時代には、石を打ち欠いて作った打製石器が使われていました。この時代の後の縄文時代になると、石を磨いて作る磨製石器や、食料を煮炊きするための土器が使用されるようになります。石器の作り方の違いは、旧石器時代と新石器時代（日本では縄文時代以降）を区別する重要な指標です。
問6	答え 1 十字軍	11世紀末、ローマ教皇の権威が高まった時期に、キリスト教の聖地エルサレムをイスラム勢力から取り戻すための軍事遠征が提唱されました。この遠征軍は十字軍と呼ばれ、中世ヨーロッパの政治や経済、さらにはイスラム文化との交流に大きな変化をもたらす要因となりました。
問7	答え 1 絶対王政による専制政治を批判し、市民が政治の主役となる近代社会の指針を示した。	当時のフランスは「アンシャン・レジーム」と呼ばれる古い身分制度により、第三身分である平民が重い税に苦しんでいました。人権宣言は、こうした国王による絶対的な支配や特権階級存在を否定し、すべての人が生まれながらに権利を持つという新しい時代の理念を明確にしたものです。これにより、政治の正当性が国王の神授の権力ではなく、国民の意志に基づくこととされる「主権在民」の考え方が広まりました。
問8	答え 1 植民地時代の支配国が、現地の合意を得ることなく地図上で便宜的に引いた境界線に基づいている。	アフリカの国境線の多くは、かつての植民地支配時代にヨーロッパの列強諸国が引いた境界線をそのまま引き継いでいます。これを「数理的境界」とも呼びます。現地の民族分布や歴史的経緯を無視して一方的に境界が定められたため、本来は一つのまとまりであった民族が複数の国に分断されるといった事態を招きました。これが現代においても、特定の民族が住む地域に埋蔵されるレアメタルなどの資源争奪戦と結びつき、深刻な対立を引き起こす背景となっています。
問9	答え 2 秦	紀元前221年に中国を統一した秦の始皇帝は、中央集権体制を強固にするために、それまで地域ごとに異なっていた文字、貨幣、度量衡の統一を行いました。また、北方の匈奴の侵攻に備えて、各国の城壁をつなぎ合わせて万里の長城を整備したことが大きな特徴です。

問1 18世紀後半のフランスにおいて、第一身分の聖職者や第二身分の貴族といった特権階級に対し、第三身分の人々が強く反発し、フランス革命へとつながった背景として正しいものはどれですか。（2026年 京都府公立入試 類似）

1. 特権階級が免税特権を維持したまま、国家の財政難を解決するために平民への増税を求めたこと
2. 聖職者が平民に対してのみ、教会の役職に就くことを義務付け、労働を強いたこと
3. 国王が特権階級の領地をすべて没収し、平民に平等に分配しようとしたこと
4. 貴族が産業革命を推進し、平民の伝統的な職を機械によって奪ったこと

問2 18世紀後半から、オーストラリアがイギリスの支配下に置かれ、開拓や資源の獲得の拠点となっていた歴史的な状態を指す用語として、最も適切なものを選択してください。（2016年 山口公立入試 類似）

1. 植民地
2. 保護国
3. 自治領
4. 委任統治領

問3 古代アテネで直接民主政が成立・維持された背景や特徴について、現代の民主主義と比較した説明として最も適切なものを選びなさい。（2024年 山梨公立入試 類似）

1. 国家の規模が小さく、市民が特定の場所に集まって直接議論することが可能だった
2. 通信技術が発達していたため、遠隔地からでも市民が投票に参加できた
3. 選挙によって選ばれた専門の議員が、市民の代わりに法律を制定していた
4. 全ての住民が平等な権利を持っていたため、争いなく物事が決定されていた

問4 黄河や長江の流域で発展した古代の中国文明に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 山形公立入試 類似）

1. 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻む甲骨文字が使われ、現在の漢字の原型となった。
2. 粘土板に楔形文字を刻み、天文学や六十進法などの高度な技術が発達した。
3. パピルスという紙に神聖文字（ヒエログリフ）が書かれ、太陽暦が用いられた。
4. 印章などに刻まれたインダス文字が使用され、レンガ造りの計画的な都市が築かれた。

問5 7世紀の世界のできごとを記した年表において、ムハンマドという人物がアラビア半島でおこしたとされる宗教について、その教義と聖典の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2019年 沖縄公立入試 類似）

1. 唯一神アッラーを信仰し、信者同士の助け合いなどの正しい行いを説き、『コーラン』を聖典とする。
2. 救世主としてのイエスを信じ、隣人愛を説き、『新約聖書』を聖典とする。
3. 悟りを開くことで苦しみから解放されると説き、多くの『経典』を聖典とする。
4. 万物に神が宿ると考え、自然を崇拜し、特定の聖典を持たない。

問6 日本列島において、人々がナウマンゾウなどの大型動物を狩り、植物の採集を行って生活していた、土器が使用される前の時代に、主に使われていた石器の名称として適切なものを選びなさい。（2017年 群馬県公立入試 類似）

1. 打製石器
2. 磨製石器
3. 骨角器
4. 金属器

問7 エジプト、メソポタミア、インダス、中国の各文明において、共通して見られる文化や制度上の特徴として正しいものはどれですか。（2025年 山梨公立入試 類似）

1. 大河の水を農地に引く灌漑農業を行い、余剰生産物を管理する中から文字が生まれ、権力の象徴として神殿や宮殿が造られた。
2. 鉄製の農具を普及させることで森林を切り開き、広大な農地を確保するとともに、赤道直下の気候を利用して二期作を行った。
3. 高度な石造技術を用いてすべての都市を基盤の目状に整備し、文字を使わずに結縄（縄の結び目）による記録制度を確立した。
4. 厳しい乾燥帯での生活を維持するために遊牧を主とし、部族間の対等な契約を記すために象形文字を発明した。

問8 日本の歴史を、社会の仕組みの変化に基づいて大きく4つの時代に区分した場合、1500年頃から1800年代後半までの、織田信長・豊臣秀吉による統一政策や江戸幕府の支配が行われていた時代を何と呼びますか。（2021年 大分県公立入試 類似）

1. 原始・古代
2. 中世
3. 近世
4. 近代・現代

問9 奈良の平城京にある東大寺の正倉院には、聖武天皇の遺愛品などが数多く納められています。その中にある「螺鈿紫檀五絃琵琶（らでんしたんのごげんびわ）」などの工芸品は、中央アジアや西アジアの影響を受けた国際色豊かなデザインが特徴です。これらの文物が唐の都である長安を経て日本へ伝わる際に通った、中国と西方を結ぶ陸上の交易路を何と呼びますか。（2014年 沖縄公立入試 類似）

1. シルクロード（絹の道）
2. 海の道（香辛料の道）
3. ステップの道（草原の道）
4. 茶馬古道

答え合わせ・解説

問1	答え 1 特権階級が免税特権を維持したまま、国家の財政難を解決するために平民への増税を求めたこと	当時のフランスは、相次ぐ戦争や宮廷の浪費により深刻な財政難に陥っていました。国王はこれを解決するために、第一身分（聖職者）や第二身分（貴族）にも課税しようと試みましたが抵抗に遭いました。結局、負担が第三身分（平民）に押し付けられる形となり、身分制議会である三部会での対立をきっかけに、平民たちの不満が爆発して革命へと発展しました。
問2	答え 1 植民地	1788年にイギリスの船団がシドニーに到着して以降、オーストラリアはイギリスの流刑地や定住地として開発されました。このように、ある国が自国の主権を国外に広げ、軍事的・経済的に支配した土地を植民地と呼びます。当初は先住民であるアボリジニの居住地でしたが、イギリスはこれらを「無主の地」として支配を強めました。
問3	答え 1 国家の規模が小さく、市民が特定の場所に集まって直接議論することが可能だった	古代ギリシャのポリス（都市国家）は、現代の国家に比べて人口や面積の規模が非常に小さかったため、市民が一堂に会して直接議論する「直接民主政」が可能でした。現代の国家では規模が大きすぎるため、代表者を選ぶ「間接民主政（議会制民主主義）」が一般的ですが、アテネでは市民が自ら国政に携わる形態がとられていました。
問4	答え 1 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻む甲骨文字が使われ、現在の漢字の原型となった。	中国文明では、紀元前16世紀頃の殷（商）の時代に、占いの結果などを記録するために「甲骨文字」が使用されました。これがのちに私たちが使用している漢字のルーツとなりました。他の選択肢はそれぞれ、メソポタミア文明、エジプト文明、インダス文明の特徴を説明したものです。
問5	答え 1 唯一神アッラーを信仰し、信者同士の助け合いなどの正しい行いを説き、『コーラン』を聖典とする。	イスラム教は7世紀にムハンマドによって創始されました。唯一神アッラーを信じる一神教であり、その教義は聖典『コーラン』にまとめられています。教義の中では、信仰だけでなく、信者同士の連帯や助け合いといった社会的な実践（善行）も強く推奨されているのが特徴です。
問6	答え 1 打製石器	石器が出現する前の旧石器時代には、石を打ち欠いて作った打製石器が使われていました。この時代の後の縄文時代になると、石を磨いて作る磨製石器や、食料を煮炊きするための土器が使用されるようになります。石器の作り方の違いは、旧石器時代と新石器時代（日本では縄文時代以降）を区別する重要な指標です。
問7	答え 1 大河の水を農地に引く灌漑農業を行い、余剰生産物を管理する中から文字が生まれ、権力の象徴として神殿や宮殿が造られた。	古代文明の多くは、大河の流域で灌漑による農耕や牧畜を基盤として成立しました。生産力が向上して人口が増えると、集団を統率する支配者が現れ、その威信を示すための巨大建築物（神殿・宮殿）が造られました。また、農作物の収穫量や家畜の数を記録するために文字が考案され、文明の発展を支える重要な手段となりました。
問8	答え 3 近世	日本の歴史区分において、戦国時代の終焉から明治維新までの期間は「近世」に分類されます。この時期は兵農分離が進み、幕藩体制という統一的な政治組織が確立されたことが大きな特徴です。500年頃までの「原始・古代」、武士の台頭が見られる1000年頃からの「中世」と区別されます。
問9	答え 1 シルクロード（絹の道）	古代、中国（漢や唐の時代）と中央アジア、西アジアを結んだ陸上の交易路は「シルクロード（絹の道）」と呼ばれます。奈良時代の日本は遣唐使を通じて唐の文化を積極的に取り入れました。当時の唐は国際色が非常に強く、シルクロードを通じてもたらされた西方の楽器や装飾技術が日本にも伝来しました。その宝物が今も正倉院に保管されており、日本はシルクロードの東の終着点とも称されます。

問1 弥生時代に現れた青銅器と、奈良時代に現れた和同開珎。これら2つの資料の使われ方や目的の違いを説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2014年 愛媛公立入試 類似）

1. 青銅器は狩猟の道具として実用的に使われたが、和同開珎は死者を弔うための副葬品として使われた。
2. 青銅器は主に祭りの道具などの宝物として使われたが、和同開珎は国家の権威を示し、建設費用をまかなう等の目的で発行された。
3. 青銅器は大陸との貿易を円滑にするための通貨であったが、和同開珎は国内の物々交換を禁止するために作られた。
4. 青銅器は稲作の収穫効率を高める農具として使われたが、和同開珎は寺院を建立する際の地面を固める材料として使われた。

問2 18世紀半ばから19世紀末にかけてのロンドンでは、人口が約100万人から650万人近くへと垂直に近い角度で急増しました。これに伴い、テムズ川の水質悪化が深刻な社会問題となりましたが、この時期に汚染が急速に進んだ背景として最も適切な説明を選びなさい。（2025年 島根公立入試 類似）

1. 急激な人口集中に対して下水道などのインフラ整備が追いつかず、家庭からの生活排水が直接河川に流れ込んだため。
2. 産業革命による工場建設が進んだことで、工場から排出される化学物質を含んだ排水が主な汚染源となったため。
3. 石炭の大量消費によって発生した硫酸酸化物が雨に溶け、強い酸性雨となって河川の生態系を破壊したため。
4. 世界的な気温上昇によってテムズ川の水量が減少し、もともと川に含まれていた有害物質の濃度が相対的に高まったため。

問3 日本の縄文時代において製作された「土偶」について、その目的や背景を説明した文として最も適切なものを選びなさい。

（2025年 京都公立入試 類似）

1. 自然の力への畏敬の念を持ち、豊かな収穫やまじない、安産などを祈るための道具として作られた。
2. 大規模な古墳が造られる中で、亡くなった支配者の権力を象徴し、その死後を守るための副葬品として作られた。
3. 大陸から伝わった稲作技術が広まる中で、収穫した稲を保存するための高床倉庫の装飾として作られた。
4. 律令制度のもとで、成人男性が都へ赴いて労働の代わりに納める税の一種として、全国で均一に作られた。

問4 紀元前2500年ごろ、現在のパキスタン付近を流れるインダス川流域で栄えた文明において使用され、石製の印章（印鑑）などに刻まれているものの、現在も解読されていない文字を何といいますか。（2017年 長崎県公立入試 類似）

1. インダス文字
2. 楔形文字
3. 甲骨文字
4. 神聖文字（ヒエログリフ）

問5 奈良時代の日本に、西方のペルシアやインドなどの影響を受けた文化や工芸品がもたらされた背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2014年 沖縄公立入試 類似）

1. 遣唐使が派遣されたことで、当時の唐にシルクロードを通じて流入していた国際色豊かな文化や宝物が日本に持ち帰られた。
2. 倭の五王が中国の南朝へ使いを送ったことで、東南アジアの島々を経由する「海の道」の貿易が活発になり、工芸品が伝わった。
3. 勘合貿易の開始によって、明の文化が琉球王国を経由して平城京に運ばれ、正倉院のような建築物に収められるようになった。
4. 朝鮮半島での白村江の戦いに勝利した際、大陸から多くの技術者や文化人が日本に渡来し、西方の高度な工芸技術を伝えた。

問6 現在のペルーなどに見られる、精巧に組み立てられた石壁を特徴とするインカ帝国の遺構に関連して、この地域の歴史的背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. 16世紀にスペインが侵攻して帝国を征服し、植民地支配を通じて言語や宗教に大きな影響を与えた。
2. 16世紀にポルトガルが大陸全体を植民地化し、先住民の伝統的な石造り技術をヨーロッパへ伝えた。
3. 18世紀にスペインやイギリスが勢力を争い、先住民を味方につけたイギリスがアンデス全域を支配した。
4. 18世紀にオランダが先住民の文明を保護する目的で進出し、キリスト教を禁止する政策をとった。

問7 古代中国の黄河流域で栄えた文明について、出土した文字資料の特徴や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 長崎公立入試 類似）

1. 殷の都の跡から見つかった文字は、現在の漢字の基となっており、主に亀の甲羅などに刻まれていた。
2. メソポタミアで生まれた楔形文字が東方に伝わり、粘土板の代わりに骨に刻まれるようになったものである。
3. 秦の始皇帝が文字の統一を行った際に、動物の骨を再利用して新しい文字体系を作ったものである。
4. 周の時代に、青銅器の表面に文字を鋳込む「金文」として始まり、後に骨に刻まれるようになった。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 青銅器は主に祭りの道具などの宝物として使われたが、和同開珎は国家の権威を示し、建設費用をまかなう等の目的で発行された。	弥生時代の青銅器（銅鐸、銅剣、銅矛など）は、当初は武器の形をしていましたが、次第に大型化し、豊作を祈るなどの祭りの道具として用いられるようになりました。一方、奈良時代の和同開珎は、律令制のもとで国家の経済的基盤を固め、都の造営などの支出をまかなうために発行された貨幣です。資料の用途の変化は、単なる道具の進化ではなく、社会の仕組みが「村の共同体」から「統一国家」へと発展したことを示しています。
問2	答え 1 急激な人口集中に対して下水道などのインフラ整備が追いつかず、家庭からの生活排水が直接河川に流れ込んだため。	産業革命期の大都市では、短期間に爆発的な人口増加が起きました。当時の都市開発において、増え続ける住民が出す生活排水を処理する仕組みが十分に整っていなかったことが、テムズ川の深刻な水質汚濁を招く直接的な原因となりました。工場の排水も問題ではありましたが、この時期のロンドンにおける最大の汚染要因は未処理の生活排水でした。
問3	答え 1 自然の力への畏敬の念を持ち、豊かな収穫やまじない、安産などを祈るための道具として作られた。	縄文時代の人々は、狩猟や採集による生活を営む中で、あらゆる自然物に靈魂が宿ると考えるアニミズム的な世界観を持っていました。土偶は、そうした信仰の中で、大地の豊穡や子孫繁栄、病気やけがの治癒を祈るための呪術的な対象として用いられました。選択肢にある「古墳の副葬品」は古墳時代の埴輪などの説明であり、「律令制度の税」は飛鳥・奈良時代の「庸」などの説明にあたります。
問4	答え 1 インダス文字	インダス文明で用いられた文字は、象形文字に近い形態を持っており、これまでに約400種類の記号が確認されています。主に印章と呼ばれる石のハンコに動物の絵とともに刻まれており、交易の際の所有権を示すために使われたと考えられていますが、ロゼッタ・ストーンのような翻訳の鍵となる資料が見つかっていないため、今もなお未解読のままです。
問5	答え 1 遣唐使が派遣されたことで、当時の唐にシルクロードを通じて流入していた国際色豊かな文化や宝物が日本に持ち帰られた。	奈良時代、日本は唐の進んだ律令制度や文化を学ぶために遣唐使を派遣しました。当時の唐の都である長安は、シルクロードを通じて世界各地から人や物が集まる国際都市でした。そこで育まれた国際的な文化（唐文化）が、遣唐使によって日本に直接もたらされたため、正倉院に代表されるような西方の香り漂う工芸品が日本に残ることとなりました。他の選択肢にある「倭の五王」は古墳時代、「勘合貿易」は室町時代、「白村江の戦い」は日本が敗北した出来事であり、時代背景や事実関係が異なります。
問6	答え 1 16世紀にスペインが侵攻して帝国を征服し、植民地支配を通じて言語や宗教に大きな影響を与えた。	アンデス山脈を中心に栄えたインカ帝国は、16世紀にスペインの征服者によって滅ぼされました。その後、スペインによる植民地支配が始まり、先住民は過酷な労働を強いられたり、ヨーロッパから持ち込まれた病気によって人口が激減したりするなどの大きな被害を受けました。支配とともにキリスト教の布教も進められたため、「キリスト教の禁止」という説明は誤りです。また、この地域において大きな影響力を持ったのはポルトガルではなくスペインです。
問7	答え 1 殷の都の跡から見つかった文字は、現在の漢字の基となっており、主に亀の甲羅などに刻まれていた。	中国最古の王朝とされる殷では、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた甲骨文字が使用されていました。これは物の形をかたどった象形文字から発展したもので、漢字の基となった重要な文字です。選択肢にある「楔形文字」はメソポタミア文明のものであり、「金文」は主に周の時代の青銅器に記されたものを指すため、殷の時代の特徴としては甲骨文字が適切です。